

## フェリーへの安全指導を実施しました

12月12日、和歌山海上保安部では、近畿運輸局和歌山運輸支局と合同により、和歌山と徳島を結ぶ南海フェリー「つるぎ」に対する安全指導を実施しました。

午前10時、フェリー岸壁前に整列した当部職員及び和歌山運輸支局職員等約30名は、和歌山海上保安部長からの訓示に引き続き一斉に乗船、救命具等必要な設備の点検のほか安全運航の徹底、乗船者の海中転落事故防止対策の徹底等について指導を実施しました。

同航路を運航する南海フェリー（株）では、平成19年11月以降4年以上にわたり無事故運航を継続しています。

当部では、年末年始特別警戒及び安全指導として、同航路に就航するカーフェリーへの警乗、旅客ターミナルでの警戒等を通し、船内における暴力、窃盗等の犯罪の未然防止やカーフェリー、旅客ターミナルを対象としたテロ警戒に万全を期すこととしています。



カーフェリー「つるぎ」



和歌山海上保安部長による訓示



船内点検の様子



消火設備の点検状況



救命ボートの状態を点検